

2024 年度第 5 回理事会議事録

開催日時：2024 年 10 月 2 日(水) 18:30～20:30

開催場所：Zoom

出席者：麻田、荻谷、堀江(淳)、江平、田後、建内、田村、安彦、井上、奥山、喜多、佐藤、南角、牧、
西村、窓場、藪内、石井、梅田

欠席：阪東、井口、鶴谷

書記：今井

★報告事項

1、事務局：

①総務部：

1) 公文書発行：No. 87 講師派遣依頼（スポーツ活動支援部第 2 回ワークショップ）No. 88 講師派遣依頼（スポーツ活動支援部第 3 回研修会）No. 89 講師派遣依頼（スポーツ活動支援部第 3 回ワークショップ）No. 90 後援承認（医療安全シンポジウム）No. 91 講師依頼（職能部第 2 回在宅ケアネットワークミーティング）No. 92 講師派遣依頼（職能部第 2 回在宅ケアネットワークミーティング）No. 93 後援承認（第 28 回脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会）No. 94 後援承認（令和 6 年度「World Diabetes Day(WDD)」糖尿病対策講座およびブルーライトアップ事業）

2) 事業計画案、予算案について、10 月 11 日までにご提出ください。

②財務部：

在会者数 2965 人（内入会手続き中 7 名）（2024 年 9 月 13 日時点）

支払方法 クレジット 2371 名（内入会手続き中 1 名）口座振替 443 名（内入会手続き中 2 名）コンビニ支払 147 名 未定 4 名（内入会手続き中 4 名）

新入会申請 215 名（内入会手続き中 7 名）（2024 年 4 月 1 日～2024 年 9 月 13 日）退会者数（〃）56 名（未納退会 10 名、休会経過退会 14 名、任意退会 32 名）復会者数（〃）27 名（内復会転入 1 名、復会転出 1 名）転出者数 77 名（2024/4/1～2024/9/13 反映分）転入者数 45 名（〃）休会者数（2024/1/1～2024/9/13 申請分）472 名

③広報部：ホームページリニューアル 業者さんよりプレゼン 4 社 日程は調整し、周知予定

2、社会局：

①保険部：2024 年 11 月 10 日(日)研修会に向けて準備中。広報開始し参加者募集中。

②職能部：

1) 管理職ネットワークマネジメント研修

日時：2024 年 8 月 24 日(土)14:00～17:00

テーマ：「効果的な間接的介入を実する現場マネジメントを考える」

講師：村山幸照先生（慈泉会本部 経営戦略統括副部長） 参加者：対面 7 名 Zoom15 名 合計 22 名

2) 在宅ケアネットワーク MTG

日時：2024 年 9 月 8 日(日) 10:00～13:00

テーマ：「在宅におけるリハビリテーション DX について」

講師：生野達也先生（動きのコツ研究所リハビリセンター 代表取締役）

竹山羊子先生（京都認知症総合センター）

参加者：京都医健専門学校&オンライン 18 名

3) 地域ケア会議推進リーダー&介護予防推進リーダー研修予定

日時：2024 年 10 月 6 日(日)10:00～17:00 会場：京都医健専門学校 参加申込者：19 名

4) 小児ネットワーク第 1 回ケース検討会予定

日時：2024 年 10 月 10 日(木)19:00～20:30 オンライン 参加申込者：5 名

③公益事業部：

2024 年 9 月 7 日(土)介助教室（日本介護クラフトユニオン ヘルパー等 41 名対象に対面で実施）

④災害対策部：能登半島地震 厚生労働省から京都 JRAT 参加メンバー所属施設に感謝状

⑤スポーツ活動支援部：

1) 2024 年 9 月 1 日(日)に実施予定であった、第 2 回研修会、第 2 回ワークショップは台風の影響で中止。延期はせず今年度の振替はなし。

2) フェンシング牧杯 大会サポート

日程：2024 年 9 月 21 日(土)8:30～18:00、9 月 22 日(日)8:30～17:00

会場：大山崎町体育館

サポート参加者：21 日 2 名+見学 1 名、22 日 2 名+見学 1 名

対応件数：両日とも 15 件程度

3、学術局：

①新人教育部：

第2回生涯学習制度説明会 2024年9月18日（木）Web 開催

講師：堀江淳先生、西村純先生、建内宏重先生 参加者数：34名

②新人発表部：特になし

③生涯学習部：

1)第1回生涯学習部研修会

テーマ：脳画像情報を活用した脳卒中片麻痺患者の歩行トレーニング

講師：阿部浩明先生（福島県立医科大学）

申込者：58名、参加者：46名、不参加人数：12名

2)第2回生涯学習部研修会

テーマ：急性期から維持期でおさえおきたい基本的な呼吸困難機序の理解と評価からのアプローチ

講師：金崎雅史先生（東京国際大学）

申込者：42名、参加者：34名、不参加人数：8名

3) オンライン研修会開催に向けて検討中（本理事会検討事項で企画報告）

④北部研修部：特になし

⑤会誌編集部：特になし

⑥学会部：特になし

⑦理学療法士講習会（応用編）：特になし

⑧その他：

- ・士会承認の症例検討会について、承認作業の担当者を建内学術局長→西村理事に変更併せて、申込期限（開催1か月前）を厳格化する。
（意見）期限を厳格化するのであれば、1か月前という期限の妥当性検証を。
- ・発表会以降の発表資料（スライドなど）やプログラム集などの会員への提供は行わない。
- ・発表資料は廃棄とし、プログラム集などは内部資料として10年間、部で保管する。
- ・発表資料は廃棄し発表資料やプログラム集などの提供は行わないことを、発表会時に通知しておく。

4、地域局：

1)各支部のメンバーの協会役員情報システム(役員・表彰管理システム)登録について

⇒支部長を部長、コアメンバーを部員として2024年度より登録する。

2)部員増員時の承認について

⇒もともと局承認であったが上記勘案し、他局部員同様に理事会承認とする。

3)乙訓支部活動報告

日時：2024年9月5日(木)18:30～20:00

テーマ：「認知症をもっと身近に～OTの力をかりて～」 会場：バンビオ 参加者：32名

5、委員会：

①糖尿病対策推進委員会

世界糖尿病デーイベント後援依頼について：三役へメール審議を依頼し承認の上、京都府医師会へ後援承認の連絡済。今後士会HP・SNSにて広報予定。

②認知症対策委員会

世界アルツハイマーデー記念講演会と認知症啓発イベント：2024年9月21日(土)

主催：認知症の人と家族の会 参加：認知症対策委員会2名、公益事業部1名

③55周年記念事業委員会

1)55周年記念式典 ホテル見学について（リーガロイヤルホテル京都）

2)55周年事業に向け、各事業の写真を整理、保存しておくように。

6、その他：

①近畿ブロック事務局長会議報告(荻谷事務局長)：別紙資料①

2024年8月24日(土)奈良県理学療法士協会事務所にて対面開催

②全国事務局長会議報告(荻谷事務局長)：別紙資料②

2024年8月31日(土)Zoom会議にて開催

③運動器の健康・日本協会より「少年野球指導者向け講習会」の講師養成のための「成長期のスポーツ障害防PT講師養成講習会」参加者推薦依頼あり。

講習会開催日時：2024年9月21日（土）9:15～12:30 開催方法：オンライン開催

2名を推薦した。上村拓矢先生（伏見岡本病院）、山崎勢那先生（丸太町リハビリテーションクリニック）

④三療法師協議会 北部合同研修実行委員会 簗内理事が委員として参加 地域局との協働含め尽力いただく

★討議事項

1、事務局：

- ①総務部：最低賃金引き上げに伴う、パート職員の給与改定について：別紙資料③ ⇒承認
- ②財務部：特になし
- ③広報部：ホームページ、メルマガ、LINE の掲載および配信基準について：別紙資料④ ⇒承認

2、社会局：

- ①保険部：特になし
- ②職能部：特になし
- ③公益事業部：
 - 1) 来年度も理学療法川柳の募集を例年通り行い、お題を「健」とする。 ⇒承認
(意見) 府外の応募が増えており、盗作問題も起きている。「川柳」の継続について、今後検討を。
 - 2) 府民公開講座は9月または10月頃の日曜日を予定(講師の先生と相談して決定)
会場：京都駅周辺(予定)
テーマ：運動効果を高めるために必要な栄養学(仮)
講師案：樹山敦子先生(京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 講師)
樹山先生のご都合が合わなかった場合は、熊谷幸江先生(公益社団法人 京都府栄養士会会長)に打診する。
⇒承認
- ④災害対策部：
 - 1) 災害対策部研修会について：別紙⑤ 災害対策部研修会チラシ案
研修会内容、チラシ記載情報、レイアウト、色合いなど確認、ご意見ください。
問題なければ配布の段取りに進めていきます。
⇒承認
 - 2) 京都 JRAT からの依頼
依頼内容：『京都 JRAT 事務所登録を PT 士会事務所をお願いしたい』
現在、京都府との協定締結最終段階。そのうえで京都 JRAT 事務所(現在 HP 上未登録)を PT 士会事務所
でお願いしたいと。現実的には府立医大(三上京都 JRAT 代表)、京都岡本記念(田後理事、万谷部長)と
なりますが、個人に起因した施設で登録するのはということもあり、PT 士会事務所に依頼がきました。
ご検討、ご承認をお願いします。
⇒承認(形式上の登録にて士会事務所に連絡が入ることではない。)

3、学術局：

- ①新人教育部：特になし
- ②症例発表部：特になし
- ③生涯学習部：
 - 1) オンライン研修会開催について
府士会員の研修会参加の機会を増やすことを目的としてオンライン研修会開催を企画
(別紙⑥：「2024 年度生涯学習部 オンライン研修会 企画書」)
⇒承認(参加費徴収し、協会のシステムを利用する予定)
 - 2) 実技研修会について
日時：2024 年 12 月 15 日(日)
テーマ：足部機能とインソール処方
講師：伊佐地弘基先生(i-soul works)
定員：40 名
検討事項：インソールの実技講習のためインソールのパッドが必要。パッドの材料費が1人2,000円かか
り、定員40名来た場合80,000円の予算が必要。予算の備品使用料は40,000円となっており技術講習会だけ
では予算を超える。第1回から第4回の備品使用料、各20,000円あるがそれは使用していないため、年間の
予算としては超えないため、技術講習会の備品使用料に補填したい。
⇒承認
- ④北部研修部：特になし
- ⑤会誌編集部：特になし
- ⑥学会部：特になし
- ⑦理学療法士講習会(応用編)：特になし
- ⑧その他：症例発表などに関する抄録集や発表資料の保管について

過去の抄録等について、会員から提供を求められることがあるが、事務的負担に。

⇒今後会員個人への過去資料の提供は行わない旨、明文化

発表資料については適時に破棄し、抄録集等は士会の内部資料として10年保存

4、地域局：

1) 地域局 謝金規定について…別紙⑦ 地域局謝金規定（案）

⇒理学療法士の支給金額の単価は固定額として、承認

2) 京都市中支部増員依頼 現在部員2名

今井陽一先生（京都市役所文化市民局共生社会推進室）、磯部由美先生（京都医健専門学校）

⇒承認

5、委員会：特になし

6、その他：

①55周年記念式典での記念講演について

⇒実施しないことを承認（60周年での実施を検討する。）

②士会事業活動報告書の提出について

現在、交通費・謝金などの支払いが他団体で行われており、士会事務所を経由していない事業については活動報告書の提出がない状態である。事務所では役員の活動報告書として理事ごとに活動内容をまとめられているが、活動報告書がないと集約できない。報告書作成と配信の手間と活動内容の集約の必要性を検討頂きたい。

（意見）個別活動の報告については負担が大きい。

⇒意見を踏まえ、引き続き対応検討

③協会システムアカウントの調整について⇒1つ減が必要。

喜多先生のアカウントを外して頂き、江平・田村先生より阪東先生の承認作業を支援して頂く。

井口先生より喜多先生にメールで相談

⇒承認

④他府県企業からの関西圏への事業拡大に伴う求人情報掲載依頼について

（意見）業態が理学療法の提供ではないため、対応不要と考える。

⇒依頼を断る方向で承認

⑤士会承認研修会の承認基準について

京都、大阪は基準を定めているが、近畿ブロックの他士会は定めておらず、共通の基準を作成する案が提案されている。

⇒作成に賛成することを承認

⑥介護クラフトユニオンから、介助教室の講師依頼（12/25頃予定）。公益事業部にて対応する。

⇒承認。交通費については実費支給を求めていく。

7、今後の予定：

三役会	理事会（2024年案）
3月25日（月）	4月3日（水）
5月27日（月）	6月5日（水）
	6月23日（日）総会后 各部員一括承認
7月29日（月）	8月7日（水）
9月25日（水）	10月2日（水）次年度事業計画案・予算案の確認 10月11日（水）
10月28日（月）	11月6日（水）
11月25日（月）	12月4日（水）次年度会費の決定
1月27日（月）	2月5日（水）仮決算、2回目の次年度事業計画案・予算案確認 1月10日（金）
2月24日（月・祝）	3月5日（水）
4月14日（月）	4月23日（水）決算に余裕をもたせる場合

次年度 各部出金期限：3月7日（金） 決算・事業報告提出期限：3月14日（金）